# 八王子 水のまちニュース

第２０号
令和４年８月

八王子市水循環部
水環境整備課
042-620-7291（直通）
042-626-3019（FAX）

## 「第 11 回あさかわ写真コンクール」作品募集中

「～しぜん・ひと・まち～」をテーマに、浅川の魅力あふれる作品を募集中です。他のコンクールなどに応募していない未発表作品であれば、令和４年以前の作品も大歓迎です。皆様のご応募をお待ちしています。

【募集期間】令和４年（2022 年）７月１日（金）～９月２日（金）

【撮影範囲】浅川（北浅川）、南浅川　※支流を除きます。

【応募条件】・横位置でＡ４サイズ　・１人５点まで

その他応募方法等は、市ホームページをご確認ください。

〈URL〉https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/life/002/004/002/p024112.html

〈後　　援〉国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所
東京都建設局南多摩西部建設事務所

〈協　　賛〉コニカミノルタ株式会社
京王電鉄株式会社
株式会社京王設備サービス高尾山温泉事業所

〈協　　力〉多摩信用金庫

〈ポスター・チラシデザイン〉
明星大学デザイン学部　内田　光世さん

写真コンクールポスター

「第 10 回あさかわ写真コンクール」入選作品

# まちの話題

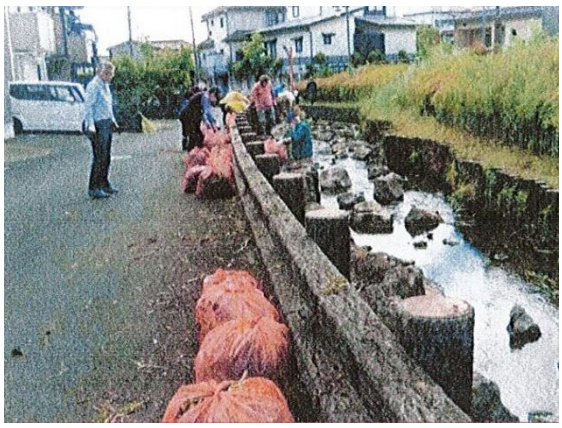
## 泉町湧水群の「泉町町会」の活動

「水辺の水護り制度」は、身近な水辺づくりの一環として、地域の方々や学校・事業者の方などが行う水辺の保全や調査活動に対し、市が用具の貸与などの支援をするものです。

**今回は「水辺の水護り制度」に登録いただいている「泉町町会」の田邉幹夫さんにお話を伺いました。泉町町会さんは、泉町湧水群の美化活動をされています。**

泉町町会は平成 24 年に「水辺の水護り制度」に加入しました。私自身は前会長より会長を引き継ぎ、今年度で８年目になります。

現在の活動は、泉町湧水群の水路をいくつかの箇所に分け、近隣の自治会等と協力しながら１箇所あたり年２回程度の草刈り・ゴミ拾いや、水路整備を実施しています。最近では５月 22 日に湧水の清掃作業を行い、ゴミ袋 120 袋分の雑草等を回収しました。



近年ではコロナ下での活動頻度の低下や会員の高齢化、不法投棄といった点に苦労していますが、清掃をしている際に、皆さんから「ありがとうございます。」との感謝の言葉がモチベーションになるとともに、身近な水路が綺麗になっていくことにやりがいを感じています。

これからも泉町の湧水を美しく保ち、生き物や草花の姿を楽しめる環境にしていきたいと思っています

市としては、市民協働の一つの形として、今後も「水辺の水護り制度」を推進していきます。登録は随時受け付けておりますので、ぜひ本制度をご活用ください。詳しいお問い合わせは水環境整備課まで。（水環境整備課 TEL：042-620-7291）

【主な活動の例：清掃活動、環境学習・自然体験学習、水質調査や水生生物調査など】

## 水辺の話題　船森公園に水辺が整備されました

明神町子安神社の湧水を活用した水辺が、京王八王子駅近くの船森公園に完成しました。

子安神社付近は段丘があり、湧水が多い地域でした。湧水池は、かつて「大明神池」と呼ばれ、常に豊富な水をたたえ、稲作、撚糸や染織など地域の産業で利用されるとともに、人々の憩いの場として親しまれてきました。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

また、繊維試験場跡地に建設された「東京たま未来メッセ」（東京都立多摩産業交流センター）にも、同じ水が流れる予定です。ぜひ一度訪れて、明神町の湧水と八王子の歴史を感じてください。

## 浅川・南浅川で水辺のイベント開催

市は、川や湧水地で市民が集い、安らぎや潤いを感じる水辺をまちづくりに活用するため、河川を管理する国や都と連携した水辺の親水空間づくりを進めています。

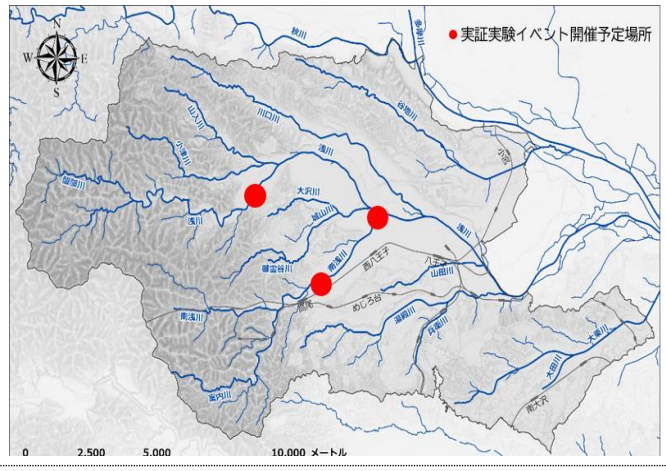
今年度は、市民や事業者が能動的・継続的に水辺の魅力を高めるため、水辺の公共空間を活用した実証実験のためのイベントを行います。

イベントの詳細は９月 15 日号広報誌やホームページ等でお知らせします。

ぜひ遊びに来てください。

【日　程】令和４年（2022 年）９月 23 日（祝・金）、24 日（土）

【場　所】南浅川（陵南公園付近）、浅川南浅川合流点（多賀公園）、
浅川（小田野中央公園）




● 実証実験イベント
開催予定場所

# 2022 八王子環境フェスティバルに参加しました

６月５日（日）環境フェスティバルが開催され、参加しました。浅川に暮らす生き物の展示や雨水浸透・貯留施設の PR、水辺に関するアンケートを実施しました。当日は天候にも恵まれ、多くの市民の方にお越しいただきました。

## 水辺の生きもの

### ～アユ～

清流の女王とも呼ばれる日本で代表的な川魚のひとつです。秋に河口近くで孵化したアユの仔魚は、沿岸付近の海に出てプランクトンや小さなエビなどを食べます。春には５～10 ㎝程の稚魚となり、川を遡上します。寿命は約１年で、成魚の体長は概ね 20～25 ㎝程度。成長するに従い、主に岩に付いている藻を食べるようになり、それに合わせて歯の形状や体色なども変化します。成魚は、前歯を使い石の表面の苔をそぐように食べます。その跡は「ハミ跡」といい、個体の大きさや数を知る目安になります。

また、餌場を確保するため群れずに縄張りを作ることでも知られ、そこに入り込んできた他のアユを体当たりで追い出そうとします。この性質を利用した釣り方は「アユの友釣り」と呼ばれ、人気の釣り方のひとつです。

***～編集だより～*** ２年ぶりに「あさかわ写真コンクール」を開催中です。今年で第 11 回目となるこのコンクールは八王子市・日野市の共同開催ですが、毎回、市外の方からも多くご応募いただいており、浅川の魅力が広く伝わっているのを強く感じます。

普段見慣れた風景でも、ファインダー越しに見るとまた違った印象に映ります。近年はスマートフォンの性能も上がり、きれいな写真が気軽にとれるようになり、コンクールのポスターにもスマートフォンがデザインされています。暑さで外に出るのも億劫になりますが、外の空気を吸いながら撮影散歩と洒落込んではいかがでしょう。

令和 4 年(2022 年)8 月発行 八王子市水循環部水環境整備課　電話：042－620－7291　FAX：042－626－3019